

**大会企画・将来構想委員会主催
哺乳類学会員若手交流会
(企画シンポジウム)**

大会企画・将来構想委員会主催シンポジウム

哺乳類学会員若手交流会

中島啓裕・東出大志（大会企画・将来構想委員会）

寺田知功・勝島日向子（哺乳類学会員若手有志）

【背景と目的】

これまで哺乳類学会では、複数回にわたって哺乳類学会員のキャリアパスに関するシンポジウムを行ってきた。これまでの企画は、ある程度のキャリアを積めた「成功者」にお話しいただくスタイルだった。しかし、若手に必要なのは、しばしばセレクションバイアスがかかったベテラン研究者のお話だけではなく、現在進行形で日々の研究や業務、日常に追われている現役世代の「生の声」だろう。また多様なバックグラウンドをもつ哺乳類学会員がいることを考えると、少数の登壇者の経験談を伺う機会だけでなく、さまざまな会員と自由闊達に交流ができる「場」を設けることも意味のあることである。そこで本年度の企画シンポジウムでは、日々悩みながら葛藤する若手主体の「交流会」を開催する。この機会を通じて、哺乳類学の第一線を走る研究者や、学んだ知識や経験を生かして社会で活躍されている行政や民間の方々と交流していただきたい。あるいは、他大学の大学院生と交流して、自分の所属する研究室を相対視する機会にしてもよいかもしれない。なお、事前に参加を承諾いただいた方のリストを大会ホームページの企画シンポジウムのページにおいて随時更新する予定である。この中に、どうしても面談したい人がいる場合は、大会ホームページを通じて事前に希望を出すことも可能である。多くの方々にご参加いただきたい。なお、本シンポジウムは、大会企画・将来構想委員会（担当：中島啓裕・東出大志）と哺乳類学会員若手有志（寺田知功・勝島日向子）が共同で企画・運営するものである。